

令和5年 果樹病害虫発生情報 第9号

作物名：もも（7月上旬）

せん孔細菌病の春型枝病斑がまだ見られますので、防除のために剪去を実施しましょう。

1 せん孔細菌病

春型枝病斑の発病枝率は、津軽地域、県南地域ともに平年並だった。

巡回調査におけるせん孔細菌病（春型枝病斑）の発生状況（品種：川中島白桃）

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率（%）					発生園地率（%）	発病枝率（%）
			甚	多	中	少	無		
津軽	本年	6	0	0	0	33.3	66.7	33.3	0.56
	前年	6	0	0	0	16.7	83.3	16.7	0.11
	平年	6	0	0	3.3	27.0	69.7	30.3	0.60
県南	本年	6	0	0	0	50.0	50.0	50.0	0.89
	前年	5	0	0	0	80.0	20.0	80.0	1.20
	平年	6	0	0	6.7	40.6	52.7	47.3	1.16

注) 1 発生程度：甚 発病枝率31%以上、多 同16~30%、中 同6~15%、少 同5%以下
2 調査方法：成木3樹から各樹30本~50本の結果枝（1年枝）を選び、病斑枝数を調査。

2 ハダニ類（ナミハダニ）

寄生葉率は津軽地域、県南地域ともに平年より高かった。

巡回調査におけるナミハダニの発生状況（品種：川中島白桃）

地域	年次	調査園地数	発生程度別園地率（%）					発生園地率（%）	寄生葉率（%）
			甚	多	中	少	無		
津軽	本年	6	0	0	0	50.0	50.0	50.0	1.06
	前年	6	0	0	0	66.7	33.3	66.7	0.83
	平年	6	0	0	0	28.6	71.4	28.6	0.29
県南	本年	6	16.7	0	0	33.3	50.0	50.0	9.22
	前年	5	0	20.0	0	60.0	20.0	80.0	10.53
	平年	6	0	2.9	0	25.2	71.9	28.1	1.96

注) 1 平年は過去7か年の平均値
2 発生程度：甚 寄生葉率46%以上、多 同31~45%、中 同16~30%、少 同15%以下
3 調査方法：成木3樹から各樹100葉を選び、寄生葉数を調査。

3 シンクイムシ類

新梢の被害は、津軽地域、県南地域ともに確認されなかった。

巡回調査におけるシンクイムシ類の発生状況（品種：川中島白桃）

地域	年次	調査 園地数	発生程度別園地率（%）					発生園地 率（%）	被害枝率 （%）
			甚	多	中	少	無		
津軽	本年	6	0	0	0	0	100	0	0
	前年	6	0	0	0	0	100	0	0
	平年	6	0	2.4	0	0	97.6	2.4	0.17
県南	本年	6	0	0	0	0	100	0	0
	前年	5	0	0	0	0	100	0	0
	平年	6	0	0	0	0	100	0	0

注) 1 平年は過去7か年の平均値

2 発生程度：甚 被害枝率32%以上、多 同8～31%、中 同3～7%、少 同2%以下

3 調査方法：成木3樹から各樹50新梢を選び、被害新梢数を調査。

《当情報に関する問い合わせ先》

青森県病害虫防除所 〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6

TEL:017-729-1717 FAX:017-729-1900

E-mail:byogaichu@pref.aomori.lg.jp 担当:主査 齊藤景子